

茂原市民会館閉館記念コンサート

思い出がいっぱい

3月17日㊥、茂原市民会館閉館記念コンサートが開催されました。昭和43年の開館以来、文化活動の拠点として広く利用されてきた茂原市民会館。茂原市文化協会に所属する団体のステージやロビーでの特別展示が行われ、参加者や来場者は市民会館の閉館を名残惜しんでいました。



主な内容

- ◆平成31年度施政方針と当初予算概要 (P2~7)
- ◆脳ドック検査費用の一部助成を開始します (P11)
- ◆骨髄移植ドナーへ助成金を交付します (P11)
- ◆ご利用ください！市民活動支援センター (P13)

今月の日曜開庁	4月28日㊥	8時30分～ 17時15分	市民課 (2階)	☎(20)1502
			市民税課 (2階)	☎(20)1577
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	収税課 (2階)	☎(20)1578
			本納支所 (ほのおか館内)	☎(34)2111
			市民課 (2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

【人口と世帯数】平成31年3月1日現在
(うち外国人住民)
●総人口 89,562人(1,243人)
●男 44,343人(442人)
●女 45,219人(801人)
●世帯数 40,386世帯
※外国人住民の世帯を含む
【2月中の動き】※外国人住民を含む
●転入 291人 ●転出 299人
●出生 42人 ●死亡 119人

平成31年度

施政方針

第1回市議会定例会より抜粋

平成31年茂原市議会第1回定例会が、2月20日から3月15日まで、24日間の会期で開催されました。
 総額300億5140万円の平成31年度一般会計予算案等25議案が可決されました。
 今月号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針と新年度予算の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、市公式ウェブサイトでご覧いただけます。



平成31年度 当初予算概要

一般会計 300億5,140万円
 (前年度比3.8%増)

【用語解説】

歳入

一般財源	市税や地方交付税など、使い道が特定されない財源
特定財源	国・県支出金や市債など、使い道が特定されている財源

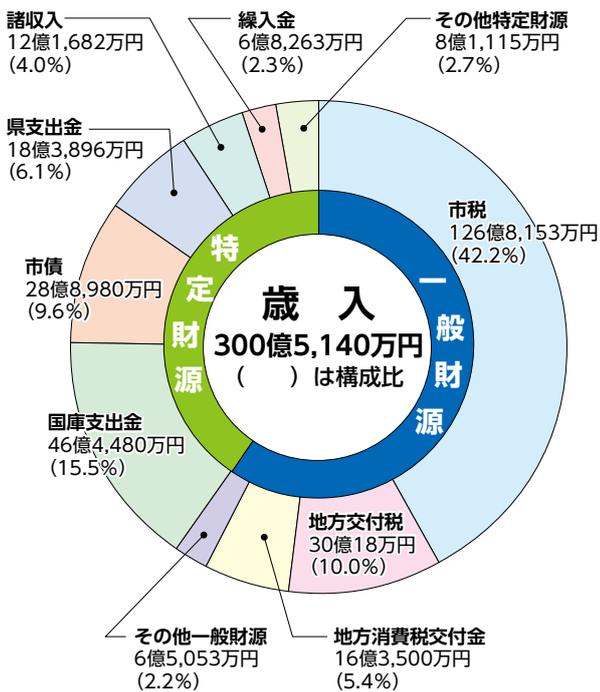
お問い合わせは、

施政方針について 企画政策課 (4階)

☎(20)1516、FAX(20)1603、

予算の概要について 財政課 (4階)

☎(20)1517、FAX(20)1603へ。



平成31年度は、「茂原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度となります。平成27年度より、「産業が力強く成長するまち」、「結婚・妊娠・出産・子育てを応援するまち」、「市民の活力と賑わいにあふれるまち」、「地域力が暮らしを支えるまち」の4つの基本目標を設定し、各種施策を推進してきました。その主な成果として、全区画が完了した「茂原にはる工業団地」では、現在、立地企業の工場建設が進められ、新たな雇用が確保される見込みであり、また、「産前産後サポートセンターの開設」では、妊娠から出産、産後までの切れ目のない母子支援を実現できました。

今後も、「総合戦略」や「第6次3か年実施計画」に位置付けた各種の取り組みを「大胆に・着実に」展開し、「すべての市民が住んで良かったと思えるまち茂原」の実現を目指していきます。

平成31年度当初予算編成

歳入については、個人市民税や償却資産に係る固定資産税の減額により、市税全体で減収が見込まれる一方で、このことに伴う地方交付税の増額が想定されます。

歳出については、義務的経費である障害福祉費や児童扶養手当などの扶助費や、富士見中学校大規模改造工事、学校給食センター再整備等事業、

長清水水門ポンプ整備等に係る内水対策関連事業、(仮称)茂原長柄スマートインターチェンジ事業負担金などの投資的経費の増加が見込まれます。

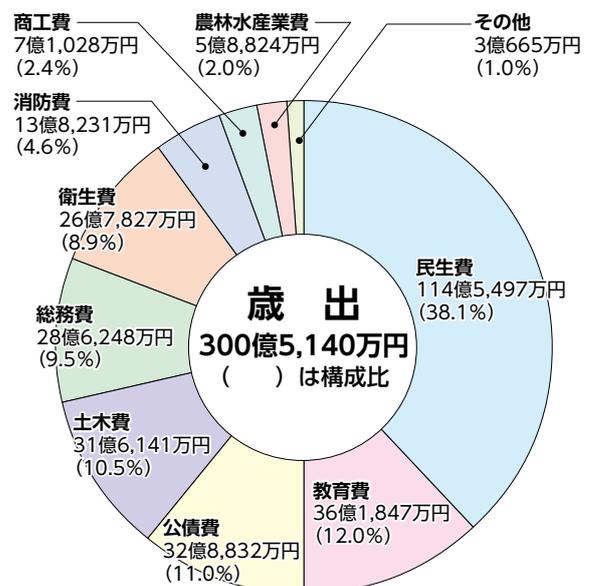
このような中で、公共施設の老朽化対策、地方創生実現に向けた取り組みなど、将来を見据えた財政需要にも対応していくことが求められており、引き続き厳しい財政運営を強いられるものと考えています。

予算編成にあたっては、各事業の投資効果や緊急性を十分勘案し、「最少の経費で最大の効果をあげる」という財政運営の基本理念に基づいて、事業の「選択と集中」により、効率的な予算配分に努めました。

【用語解説】

歳出

総務費	市役所の全般的な経費
民生費	社会福祉・児童福祉などの経費
衛生費	保健福祉・ごみ処理などの経費
農林水産業費	農業・畜産業・林業などの経費
商工費	商工業や観光の振興などの経費
土木費	道路・公園・橋・河川の整備などの経費
消防費	消防や救急活動などへの負担金
教育費	小中学校・幼稚園・図書館などの経費
公債費	借入金の返済金
その他歳出	議会等の経費、台風被害等による災害復旧事業



教育文化

◆教育環境の整備

子どもたちの健康保持と学習環境の改善のため、本年度中に小中学校および幼稚園に空調設備の導入を図ります。

◆学校再編

平成32年4月に予定している西陵中学校と富士見中学校の統合を見据え、富士見中学校の大規模改造工事を進めます。

平成33年4月に統合予定の二宮小学校と緑ヶ丘小学校については、統合準備委員会を設置し統合に向けた準備を進めます。

また、本納地区の3小学校については、本納中学校敷地内の地質調査を行った後、増設校舎の建設に向けた設計を実施し、小規模化の解消と特色ある教育の推進に取り組みます。

◆教育内容の充実

4月からALT（外国語指導助手）を3名増員して、小学校に6名、中学校に4名配置し、外国語による実践的コミュニケーション能力の向上と国際理解教育の推進を図ります。

◆茂原市学校給食センター

工事は順調に進捗しており、9月から安全・安心で、温かくおいしい学校給食を提供する予定です。

◆スポーツ・レクリエーションの振興

本市発祥のスポーツであるタッチバレーボールの普及や、NHKでおなじみの講師を招いてのラジオ体操会の開催により、生涯スポーツの推進に努め、「スポーツを楽しみ健康で活気あるまち」の実現を目指します。

◆新市民会館の建設

整備手法について、PFI導入基本指針に基づく検討を進めます。



◀茂原市学校給食センター完成予想図

▶小学校体育館でタッチバレーボール教室も実施しています。



健康福祉

◆児童福祉の充実

平成32年度から平成37年度を計画期間とする、「第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。

北部認定こども園の整備については、平成33年4月の開園を目指して準備を進めます。南部認定こども園の整備については、募集要項の策定等を行い、本年度末までに運営事業者を決定します。

また、待機児童対策では、依然として低年齢児の保育ニーズが高いことから、引き続き保育士確保に努めるとともに、10月に実施される教育・保育の無償化についても適切に対応します。

◆高齢者福祉の充実

医療機関や、介護事業所等の関係機関との連携強化に努め、「地域包括ケアシステム」のさらなる推進を図ります。

◆母子保健事業の充実

安心して妊娠・出産ができるよう、育児不安の軽減と健やかな育児に役立つ産後ケアの取り組みを進めます。



生活環境

◆生活道路の整備

国の交付金等を最大限活用し、道路については、舗装修繕計画に基づき、4路線の舗装補修を、橋梁については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、2橋の補修および25橋の点検を実施します。

◆水害対策

現在、早野排水機場の整備、ならびに、長清水水門のポンプ施設整備を実施しており、早期完成に向け取り組みます。

県が実施する二級河川一宮川の浸水対策については、第二調節池の増設に向けた用地取得とともに、護岸工事や遮水工事が進められていますので、早期整備を要望し、事業に協力します。

◆公共下水道の整備

施設全体の老朽化対策のためのストックマネジメント計画に基づき、計画的な改築修繕を実施します。

◆浄化槽対策の推進

単独浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進し、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止に努めます。

◆公園の整備

茂原公園再生事業として、桜の外科治療による樹勢回復や、四季折々の草花による新たな魅力づくりに努め、市民の利用の増加につながる公園づくりを推進します。

◆住宅環境の整備促進

危険な既存ブロック塀等の改善に対する補助制度を新たに設け、住宅環境の耐震化を推進します。

◆防災体制の充実

「茂原市防災マップ」と「茂原市洪水ハザードマップ」の内容を統合した新たなマップを作成し市民に配布するとともに、住民参加型の地域防災訓練を実施し、防災意識の高揚と発災時における地域住民の対応力の向上を図ります。

◆防犯対策の充実

関係機関との連携により強化している、防犯パトロールを継続して実施することで、犯罪を地域から無くす環境づくりを進めます。

◆消費生活の向上

相談体制の維持・強化に努め、安全で安心な消費生活の実現を目指し、消費者行政に全力で取り組みます。

都市基盤

◆秩序ある市街地整備の推進

茂原駅前通り地区土地区画整理事業の早期完成に向け、新たな補助制度の活用や、街区の共同利用化の可能性を検討し、事業の推進に努めます。

◆広域幹線道路の整備促進

県が整備する「長生グリーンライン」では、野牛・台田・立木地区の用地買収が進められており、野牛地区の4号橋の橋台付近の地盤改良工事を実施します。

◆（仮称）茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業

本年度が事業最終年度となるため、正式名称を決定するとともに、早期の供用開始を目指します。

◆アクセス道路の整備

茂原にいほら工業団地に接続する市道において、交差点改良工事を実施し、圏央道等へのアクセス向上を図ります。

◆都市計画道路の整備

桑原梅田線において、用地の取得に努め、事業の推進を図ります。

また、社会情勢の変化により、必要性が低下した長期未着手の都市計画道路について、廃止も含めた見直しを進めます。

◆本納地先の市道3級2076号線（区画道路1号）

事業用地の確保に努め、早期完成を目指します。

（仮称）茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業



※写真提供「岩田地崎建設(株)」



産業振興

◆農業の集団化と担い手の育成

地域の中心となる経営体や新規就農者の確保、農地集積のありかた等を定めた「人・農地プラン」の策定を支援し、強い農業を推進するための経営基盤強化を図ります。

◆農業経営の改善

主食用米から飼料用米等への転換など、需要に応じた米の生産が進んでいますので、関係機関と連携を図り、飼料用米等を作付けする農業者を支援します。

◆有害鳥獣駆除事業

イノシシの生息域が拡大していることから、茂原市鳥獣被害防止対策推進協議会による捕獲体制の強化により、農作物被害の軽減に努めます。

◆農用地の保全

農業・農村の有する多面的機能の維持、発展を図るため、市内28地域の共同活動に対して支援を行い、地域資源の適切な保全部管理を推進します。

◆企業立地の促進

茂原には工業団地における、建設未着手となっている事業所の早期操業を支援するとともに、

千葉県宅地建物取引業協会九十九里支部と締結した「産業用不動産物件情報の共有に関する協定」に基づき、市内土地を幅広く有効活用し、誘致活動を推進します。

◆商業振興

10月の消費税・地方消費税の引き上げに伴い、低所得者、子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域の消費を下支えするため、低所得者、子育て世帯向けのプレミアム付き商品券を発行します。

◆中小企業への支援

「生産性革命」の実現に向け、国の同意を得た本市の「導入促進基本計画」をさらに推進するため、設備資金の借りに係る利子補給を充実させ、中小企業の設備投資を力強く後押しします。

◆観光振興

春には「茂原桜まつり」を、夏には、今年で65回目の節目を迎える「茂原七夕まつり」を、そして冬には「もばら冬の七夕まつり」を、例年以上に盛大に開催できるように、関係機関との連携や情報発信を強化し、集客数の増加を図ります。

市民自治

◆市民参画・市民協働の推進

自治会や市民活動団体、地域まちづくり協議会など、まちづくりの担い手の拠点となる「市民活動支援センター」の設置により、市民活動の活発なまちづくりを推進します。

◆シティブロモーションの推進

「千葉もばらロケーションサービス」を中心に官民一体となり、映画、ドラマ等のロケーション撮影を支援し、地域の魅力の発信や経済の活性化を図ります。

◆情報化の推進

マイナンバーカードを使用し、全国のコンビニエンスストアに設置されている多機能端末機から、住民票・印鑑証明書・市県民税所得課税証明書が取得できる「コンビニ交付サービス」を7月より開始し、市民の利便性とサービスの向上を図ります。

◆行政拠点の整備

「庁舎長寿命化計画」の策定により、建設以来22年以上経過している市庁舎の長寿命化と省エネルギー対策を図ります。

主な事業と予算を紹介します

お問い合わせは、財政課（4階）
☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

事業名	予算額	説明
総務費		
庁舎維持管理費	1億8,788万円	庁舎の光熱水費や、各種委託料（庁舎長寿命化計画策定委託料含む。）等
茂原市総合戦略推進事業	1,287万円	シティプロモーション業務委託料等
茂原市民会館等建設基金費	1億円	茂原市民会館等建設基金積立金
次期茂原市総合計画策定事業	805万円	総合計画策定業務委託料等
防犯設備設置・管理費	3,461万円	防犯灯の電気料やリース料、防犯カメラ購入費等
災害非常用対策事業	2,198万円	防災マップ・洪水ハザードマップ作成業務委託料、防災備蓄倉庫移設工事等
固定資産税等賦課事務費	1億2,478万円	平成33年度の評価替えのための不動産鑑定料、電算委託料等
住民基本台帳事業	4,198万円	住民票などのコンビニ交付に関するシステム委託料や、証明書交付センター運営費負担金等

民生費		
国民健康保険事業特別会計繰出金	6億9,429万円	—
介護保険事業特別会計繰出金	11億5,450万円	—
介護給付事業	9億1,813万円	障害者の方に対する介護や家事等の日常生活の援助、集団生活への適応訓練等のための給付費
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業	239万円	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査委託料
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2億9,542万円	—
放課後児童健全育成事業	1億230万円	学童クラブの運営業務委託料、学童クラブ新設工事等
第2期子ども・子育て支援事業計画策定事業	265万円	第2期子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料
民間認定こども園整備助成事業	5,514万円	（仮称）北部認定こども園として活用を予定している本納保育所の外壁や浄化槽等の改修工事等
認可外保育施設等利用料補助事業	1,281万円	認可外保育施設等利用料補助金（幼児教育・保育の無償化に伴うもの）
公立保育所維持管理費	7,809万円	各保育所整備工事、空調機借上料等
生活保護扶助費	17億2,726万円	生活に困窮する方に対する健康で文化的な最低限度の生活を保障するための給付費

衛生費		
水道事業負担金	2億1,442万円	長生郡市広域市町村圏組合が実施している水道事業に関する負担金
病院事業負担金	6億4,915万円	長生郡市広域市町村圏組合が実施している病院事業（長生病院）に関する負担金
健康づくり推進事業	170万円	健康生活推進委員会活動補助金、骨髄移植ドナー助成金等
母子保健事業	8,297万円	妊婦・乳児一般健康診査委託料、養育医療費扶助費、産後ケア事業委託料等
浄化槽対策事業	1,347万円	合併処理浄化槽設置整備補助金等
清掃事業負担金	7億7,534万円	長生郡市広域市町村圏組合が実施している清掃事業（廃棄物処理等）に関する負担金



平成31年度



事業名	予算額	説明
農林水産業費		
有害鳥獣駆除事業	2,321万円	鳥獣被害防止対策協議会負担金、イノシシ棲み家撲滅特別対策事業補助金等
用排水施設整備事業	6,853万円	ため池護岸工事、農業用排水路工事、ため池等安全対策工事等

工商費		
中小企業資金融資事業	5億3,728万円	中小企業融資に関する金融機関への預託金、中小企業融資利用者補助金等
中小企業者等振興総合支援事業	551万円	ビジネスセミナー運営業務委託等
プレミアム付商品券事業	3,640万円	低所得者・子育て世帯に対するプレミアム付商品券の発行に関する業務委託料等

土木費		
道路橋梁維持補修費	2億1,239万円	道路補修工事、橋梁修繕工事等
道路改良事業	9,975万円	市道1級8号線（早野）、市道1級15・16号線（下太田）の道路整備
（仮称）茂原長柄スマートIC設置事業	2億8,486万円	アクセス道路の改良工事や事業者への工事負担金等
内水対策関連事業	3億9,960万円	長清水水門ポンプ設備工事、鷲巣稲荷前水門躯体工事等
河川改修事業	1億8,536万円	早野排水機場の本体工事および樋管工事等
下水道事業会計繰出金	3億2,568万円	—
街路事業費	3,912万円	桑原梅田線に関する設計委託料および事業用地購入費等
都市公園等維持補修事業	1,031万円	富士見公園野球場防護マット等整備工事、中の島公園フェンス補修工事等
茂原駅前通り地区土地区画整理事業	4億2,243万円	建物等の移転補償や高師町下井戸線の道路築造工事等
市営住宅集約化事業	4,552万円	市営吉井住宅の解体工事等

消防費		
消防費負担金	13億8,231万円	長生郡市広域市町村圏組合が実施している消防事業に関する負担金

教育費		
国際教育推進事業（小学校）	2,943万円	A L T（外国語指導助手）民間委託料
小学校施設整備事業	1,865万円	本納中学校敷地内の増築校舎建設に関する設計委託料
中学校施設整備事業	6億2,828万円	富士見中学校校舎の大規模改造工事等
教育扶助費（幼稚園）	7,813万円	幼稚園就園奨励費補助金等
成人式開催事業	617万円	茂原市民体育館で開催するための会場設営業務委託料等
給食運営費	6億9,662万円	学校給食センターに関する維持管理業務委託料や、賄材料費等
共同調理場建設事業	3億9,142万円	単独調理校の配膳室整備工事や、9月に供用開始予定の学校給食センターの建物購入費等

平成30年度 3月補正予算

問合せ 財政課（4階）

☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

※1万円単位で端数処理しています。

一般会計補正予算額 10億1,354万円（補正後予算額307億6,839万円）

（歳入）

○地方消費税交付金	△7,442万円
○分担金及び負担金	△619万円
○国庫支出金	△315万円
○県支出金	△2,876万円
○財産収入	1,198万円
○寄附金	3,124万円
○繰越金	2,465万円
○諸収入	△2,401万円
○市債	10億8,220万円

（歳出）

○総務費	4,359万円
○民生費	△2,947万円
○衛生費	△4,559万円
○農林水産業費	△420万円
○商工費	△933万円
○土木費	△1億4,724万円
○消防費	△1,725万円
○教育費	12億2,420万円
○公債費	△117万円

歳出の主な内容

【総務費】 茂原市民会館等建設基金費	2,000万円
減債基金費	1,197万円
千葉県議会議員選挙運営費	1,035万円
【民生費】 国民健康保険事業特別会計繰出金	△1,984万円
臨時福祉給付金給付事業費返還金	1,285万円
介護給付事業	△2,347万円
訓練等給付事業	△4,439万円
障害児通所支援事業	△1,216万円
障害福祉費返還金	3,629万円
後期高齢者医療事業	△2,085万円
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	△1,316万円
児童保育委託事業	1,106万円
児童手当支給事業	△2,639万円
生活保護扶助費	△1,500万円
生活保護費等返還金	8,475万円
【衛生費】 予防接種事業	1,501万円
長生郡市広域市町村圏組合清掃事業負担金	△5,730万円
【土木費】 道路橋梁維持補修費	△9,143万円
（仮称）茂原長柄スマートIC設置事業	△2,859万円
【消防費】 消防費負担金	△1,725万円
【教育費】 小学校管理補修費	7億9,720万円
中学校管理補修費	3億6,441万円
幼稚園管理補修費	6,024万円

特別会計補正予算額 1億4,976万円

○国民健康保険事業会計	1億6,293万円	（療養給付費等負担金償還金等）
○後期高齢者医療事業会計	△1,316万円	（後期高齢者医療広域連合納付金）

茂原市合併処理浄化槽設置 整備事業補助金を拡充します

市では、単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から合併処理浄化槽に転換する場合、その費用の一部を補助していますが、今年度より補助額が増額となります。

◆補助金拡充内容

- ① 設置工事費への補助額の増（人槽ごと異なります。）
- ② 既存の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽を撤去する場合、配管工事費の補助の新設

◆補助対象者

- ・ 住宅（借家・販売目的の住宅等を除く）の単独処理浄化槽またはくみ取り便槽を合併処理浄化槽に転換設置する方（新築・建替を除く）
- ・ 市税の滞納がない方

◆対象地域

公共下水道事業計画認可区域・農業集落排水事業採択区域を除く区域

補助金額の上限

区分	5人槽	6～7人槽	8～10人槽
単独処理浄化槽からの転換	612,000円	694,000円	828,000円
くみ取り便槽からの転換	532,000円	614,000円	748,000円

詳しくは、環境保全課ウェブページをご覧ください。

お問い合わせは、
環境保全課（6階）
☎1504、FAX(20)1604へ。